

特別展

# 聖教とそのかたち

2023年

2024年

12月1日 金

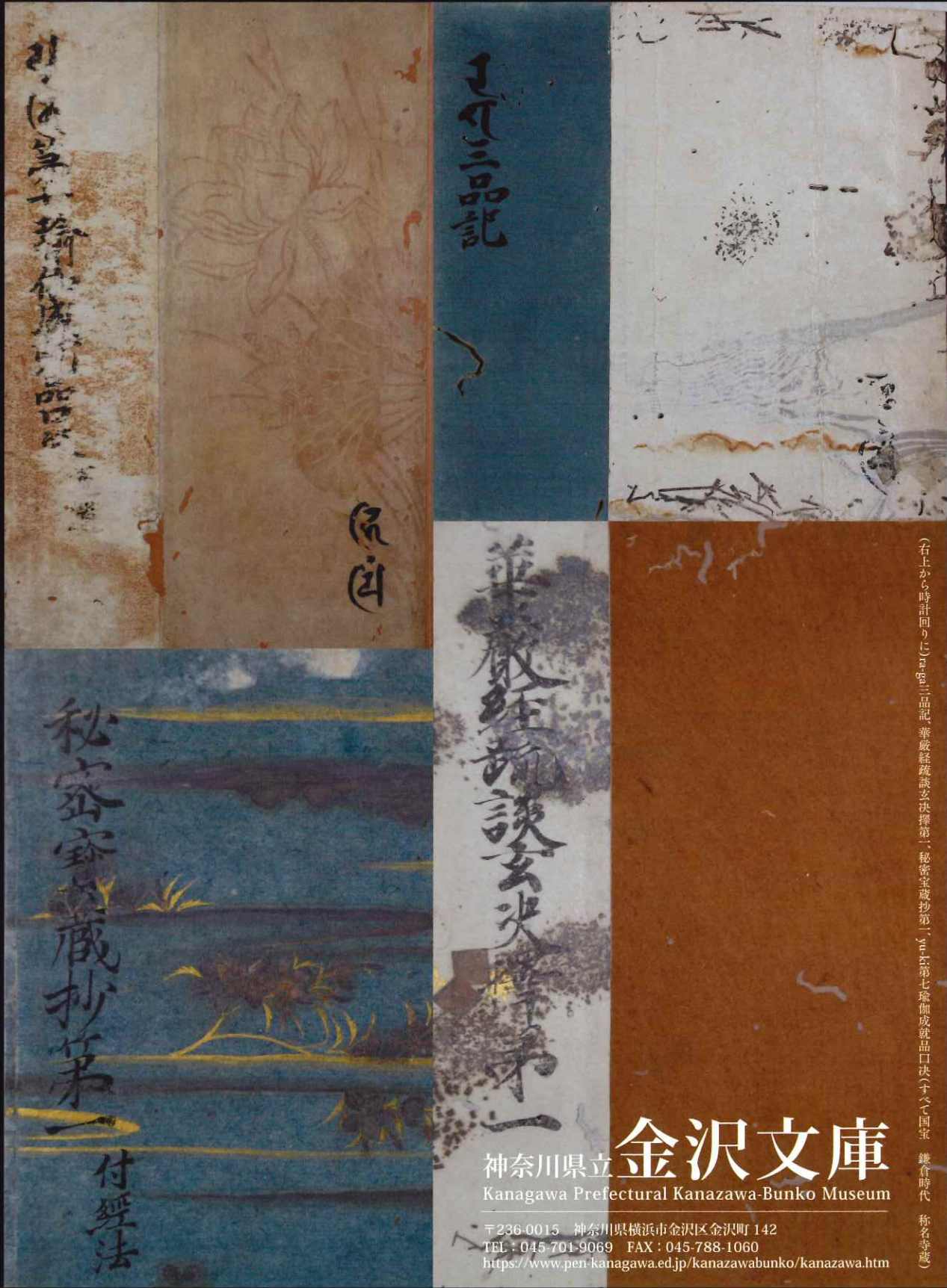
1月21日 日

〔閉館時間〕 午前9時～午後4時30分（入館は閉館の30分前まで）

〔休館日〕 毎週月曜日（ただし1月8日は開館）、2023年12月28日（木）～2024年1月4日（木）、1月9日（火）

# 中世寺院の書物

Books of Temples in Medieval Japan — sacred texts and their styles



（右上から時計回りに）三品記、華嚴経疏談玄决擇第一、秘密宝藏抄第一、第七瑜伽成就品口决（すべて国宝 鎌倉時代 称名寺蔵）

〔料金〕 20歳以上6000円（5000円）、20歳未満・学生5000円（4000円）、65歳以上2000円（1000円）、高校生1000円、中学生以下・障がい者の方は無料。

※（ ）内は20名以上の団体料金

〔交通〕 京急線「金沢文庫駅」東口より徒歩12分（快特で品川駅より33分、横浜駅より16分）  
シーサイドライン「海の公園南口駅」より徒歩10分（J R根岸線「新杉田駅」接続）

〔主催〕 神奈川県立金沢文庫

〔協力〕 日本古文書学会 横浜市金沢区役所

JSPS 科研費 20H01232（基盤B）「称名寺の唱導資料を中心とした寺院聖教の調査・研究」

神奈川県立 **金沢文庫**  
Kanagawa Prefectural Kanazawa-Bunko Museum

〒236-0015 神奈川県横浜市金沢区金沢町142

TEL: 045-701-9069 FAX: 045-788-1060

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/kanazawa.htm>

特別展

# 中世寺院の書物

## 聖教とのかたち

Books of Temples in Medieval Japan  
— sacred texts and their styles

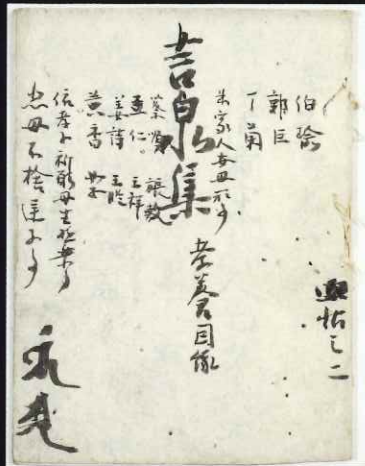
書物は作られる環境によって様々な形態を取りますが、寺院で僧によって書写された書物には、装訂や形態の面で寺院園ならではの特徴があります。こうした寺院の写本は、本の歴史の上でも重要な位置を占めており、また、日本で商業出版が確立する以前、中世に本の印刷を行っていたのも主に寺院でした。

本展覧会では、中世の寺院において書写あるいは印刷された本の表紙や装訂、紙背文書、書式など、本のかたちの面に注目し、国宝「称名寺聖教・金沢文庫文書」を書誌学的な観点から紹介します。

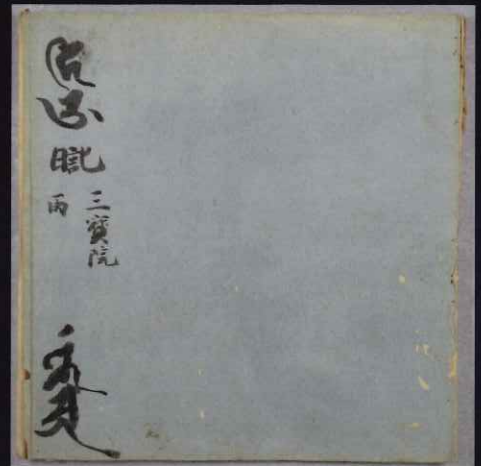
※文化財保護のため会期中一部展示替があります。  
詳しくはホームページでご確認ください。



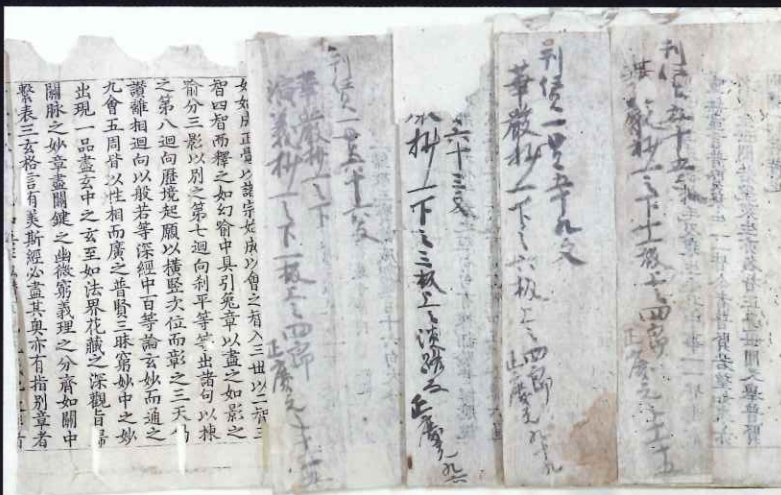
国宝 秘蔵寶輪 鎌倉時代 称名寺蔵



国宝 言泉集(孝養因縁) 鎌倉時代 称名寺蔵



国宝 祈雨日記 鎌倉時代 称名寺蔵



国宝 大方広仏華嚴經隨疏演義抄(校正刷) 正慶元年(1332)刊 鎌倉時代 称名寺蔵



国宝 心密抄 鎌倉時代 称名寺蔵

### 講座・講演会

関連行事(事前申込制/各回ごとにお申し込みします)

- 特別講演会 高橋 悠介氏(慶應義塾大学附属研究所斯道文庫 教授)  
「称名寺聖教の形態と表記」 2024年1月13日(土)
- 文庫長講座 湯山 賢一(神奈川県立金沢文庫 文庫長)  
「古文書の料紙について」 2024年1月20日(土)
- 月例講座 道津 綾乃(神奈川県立金沢文庫 主任学芸員)  
「毎日、古書三昧」 2023年12月10日(日)
- 月例講座 貫井 裕恵(神奈川県立金沢文庫 学芸員)  
「中世の書物と手紙 そのかたち—書誌学と古文書学」 2024年1月6日(土)
- 国宝 金沢文庫文書に親しむ講座 貫井 裕恵  
「中世寺院の『書物』関係史料を読む」 2023年12月23日(土)

- ◆時間 ①は13:30~15:30、それ以外は13:30~15:00
- ◆会場 神奈川県立金沢文庫 地下大会議室
- ◆定員 各講座60名(応募多数の場合は抽選)
- ◆受講料 無料(ただし当日の観覧券が必要です)
- ◆申込方法 金沢文庫 HP「講座申込フォーム」、または往復はがき(お一人様1講座1通まで)に、講座名(開催日)、住所、氏名、電話番号を明記の上、  
①4月21日 ②1月4日 ③11月22日 ④12月7日  
必着でお申し込みください。



京急線「金沢文庫駅」東口より徒歩12分  
(快特で品川駅より33分、横浜駅より16分)  
シーサイドライン「海の公園南口駅」より徒歩10分  
(JR根岸線「新杉田駅」接続)

### 次回予告

特別展 称名寺の賢聖衆—如来、羅漢、菩薩—  
2024年2月1日(木)~3月17日(日)